

“いい試聴機”で聴ころ!
HOPKEN試聴会 Vol.12

Supported by
アサヒステレオセンター

特集 西川文章

HOPKENが本町に移転して以来、隔月で続けております**ピュアオーディオ試聴会**。3月より当初からの肝入り企画“**レコーディング・エンジニア特集**”がスタートしております!

第一回となった前回は稲田誠さんをお迎えして、かかる音源もお話も、非常に濃密な内容となりました。

そして、第2回のゲストは**西川文章**さんです!

自身もプレイヤーでありながら、今は無き**新世界BRIDGE**のPAとして、現在では旧グッゲンハイム邸を始めとして、**日々様々なライブ現場の音響を勤め、文字通り関西の音楽を底から支えている方**です。

一方で、その腕前を信頼され、**goat**や**三田村管打団?**、**テニスコーツ**、**うつくしきひかり**など数多くの音楽家の作品を始め、**contact Gonzo**の音と写真だけの作品「**Abstract Life**《世界の仕組み/肉体の条件》」などの**録音も担当**。

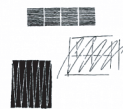
今回も一体どんな音源やお話が飛び出すのか、非常に楽しみです!!

西川文章プロフィール

サウンドエンジニア/音楽家。オルタナティブスペース“BRIDGE”の運営、経験を経て、様々なアーティストのレコーディング、ライブサウンドを担当。テニスコーツ、JB、ゑでいまこん、goat、三田村管打団、うつくしきひかり等他多数のアルバムを担当。また舞台作品でも“Thikwa +循環プロジェクト”、コンタクトゴonzの作品“Abstract Life”(マルチトラック録音、14.4chマルチチャンネルサラウンド再生)等のサウンドエンジニアリングを担当。

5/8 (fri)
open 19:00 start 19:30

入場料:¥500



HOPKEN

大阪市中央区
北久宝寺町2丁目5-15

<http://hopken.com/>
info@hopken.com